

コンテナ内の除湿効果試験

(湿度データロガーによる計測)

同一の商品を積んだ2つのコンテナを同時に輸送し、一方には「ファインドライ B-1200」を設置、もう一方には乾燥剤を設置しませんでした。バンニング（積み込み）からデバンニング（積み出し）までの期間、温度と湿度を時間ごとに計測しました。

コンテナ内 温湿度比較

- ◆ 設置箇所：コンテナの中央部（下段）・奥（上段）
- ◆ 計測開始：バンニング（積み込み）中国
- ◆ 計測終了：デバンニング（荷卸）日本
- ◆ 実験期間：およそ2週間



20 フィートコンテナにおけるファインドライ B-1200 の推奨使用量（8本）と同等の吸湿容量（性能）を持つ弊社製除湿剤をコンテナ内に設置した時のデータとなります。

●実験に使用したコンテナ：〈ドライコンテナ〉20 フィート型

●使用した除湿剤：テクノス産業用除湿剤を設置 ※（ファインドライ B-1200 8本分に相当）

※実験にはファインドライ B-1200 の前モデルである M-200 を使用しています。内容量が違いますが B-1200 と除湿剤の中身に相違はありません。
※計測開始時の外気温度は 33℃、関係湿度（相対湿度）は 73%RH

【実験結果】

測定位置 (条件)	平均温度 (°C)		平均湿度 (%RH)		水分量 (g/m ³)	
	除湿剤 無し	除湿剤 有り	除湿剤 無し	除湿剤 有り	除湿剤 無し	除湿剤 有り
真ん中・下段 (一日の平均)	30.5	30.2	56.7	49.2	17.0	15.0
奥・上段 (一日の平均)	31.6	32.1	50.5	41.9	17.0	14.0
湿度の 高い時間	28.0	26.0	57.0	49.0	16.0	13.0
湿度の 低い時間	36.0	46.0	38.0	22.0	16.0	15.0

